

フラックスメーターDFM-2

フラックスメーターとは？

フラックスメーターとは、サーチコイル（別売）という測定子と接続し、サーチコイルと鎖交する総磁束量を測定する測定器です。

特徴

- ・コンパクトなハンディタイプなので、どこにでも持ち運びができます。
- ・電池駆動式です。（オプションでACアダプターも使用できます。）
- ・サーチコイルは直接つなげることができます。
- ・読み取った値（表示値）がそのままフラックス値（測定値）になります。
- ・シンプルなゆえに扱いやすいです。
- ・3レンジ切替ができます。

使用用途例

- ・マグネットの総磁束量測定。
- ・着磁後のローターやマグネットの工場生産ラインでの全数良否検査。
- ・飽和点確認（総磁束量が変化しない限界点）。
- ・等々



電源入力	DC3V（単3電池4個）（2個直、並列）
バッテリーチェック	POWER（電源）ON時P,L（表示灯）が点灯しない時は電池交換してください。（誤った数値を表示することがあります。）
ゼロ調整	サーチコイル接続後リセットボタンを押し、数値が流れる方向（+か-）にZEROツマミを回し0.00で停止するように調整してください。
測定レンジ	0.00～9.99（ 10^2 、 10^3 、 10^4 ）KMX.T
測定表示	9.99以上表示した場合は上のレンジにかえて下さい。
AC,DCアダプター （オプション、別売）	専用のアダプターを使用して下さい。
測定精度	±2%
保持時間	3秒以上
外形寸法	W100mm D180mm H60mm（突起部含）
電池寿命	約30時間

※測定子のサーチコイルは別売りとなります。

ご相談により測定物（マグネット等）の形状、寸法、材質の情報を頂き、設計製作を行っております。

※測定器校正も行っておりますので、別途ご相談ください。